

今年も激闘！！OB戦開催！！

昨年度発足したOB会主催のOB戦が、今年も慣れ親しんだ母校のグラウンドで開催されました。今年は開校20周年の記念すべき年ということで、周年事業の一環として実施されました。1期生が35歳を迎え、本校野球部も20年の歴史を積み重ねてきました。当日は、25名ほどの卒部生が集まりました。上は2期生、下は大学を卒業したばかりの13期生で、遠くは大阪や横浜から参加していただきました。好プレーあり、珍プレーあいのゲーム展開で、3年生部員を相手に8回終わって2-2の同点と白熱のゲームが繰り広げられました。「球が見えない」「動く歩道にただ乗っているような全力疾走」「ゲーム前から肉離れ」「北海道新幹線開業記念の見事なトンネル」「こっちに打球を飛ばすなよ」など、迷言(?)が次々と飛び交う中、同点で迎えた9回裏、OBチームが向かえた1死満塁のピンチ。最後はショートゴロをOB会長がサヨナラエラーを喫し、白熱した試合に会長自らピリオドを打つという劇的な幕切れとなりました。

試合終了後には、OB会入会となる3年生部員27名に卒部記念品が、また現役選手にはチーム用具がOB会から贈呈されました。OB会の熱いエールを現役選手たちも実感した、非常に良い機会となりました。

来年度も同時期に開催する予定で、それぞれが再会を約束し、終了しました。

